四日市版コミュニティスクール報告書(令和6年度総括)

四日市市立桜中学校

校長 澤井 広美

1 コミュニティスクール(運営協議会)のねらい

本校は、平成28年度に四日市版コミュニティスクール (CS) の指定を受け、「桜中学校運営協議会」が発足しました。本校の学校づくりビジョンの柱のひとつである「地域と協働連携した学校づくり」を推進するための大きな力となっています。

そして、保護者や地域の方々の様々な視点から意見等を本校の教育方針や教育計画の作成に活かし、学校経営の改善を図ることで地域に信頼される学校づくりを目指しています。

2 コミュニティスクール(運営協議会)の実践について

(1) 教育活動の実践事例

本年度6回の会議を持ちました。第4回と第5回は体育祭と文化祭での生徒の活動の様子を参観いただきました。第2回は、桜小学校、桜台小学校の運営協議会との合同で開催しました。各校の取り組み実践を共有することによって、小中が連携し地域の力をさらに学校運営に活かすことができるきっかけとなりました。また、協議会には、地域にある学校として県立四日市西高等学校にも参加を依頼し、地域ぐるみの連携を強化しています。

生徒会を中心とした有志生徒が地域倉庫のとびらにペイントを行う「~つなぐ~ プロジェクト」、地域の方と全校生徒が一同に会して行う「学習発表会」、桜地区自主防災協議会と桜地区女性防災士を講師として招いて行う「2 年生防災学習」「生徒会企画 防災 cooking!」など、地域と連携した活動が実施できました。

①体育祭・文化祭

2学期に体育祭と文化祭を実施しました。各学級で練習に取り組んできた成果を、一生 懸命に発揮して仲間との絆を深める様子が見られました。文化祭は合唱コンクールだけで なく、普段の授業の成果の発表として展示見学も行いました。CS委員の方々を中心とし た地域の方にも、真剣な表情で活動する生徒の様子を参観していただきました。

<体育祭の様子>







<文化祭の様子>







②あいさつ運動と下校見守り運動

本校では、職員による毎日の下校指導に加え、定期的に朝、生徒会、室長会、専門委員会による「あいさつ運動」を実施しています。また、月1回「桜地区安全・安心まちづくりの会」の方々による下校見守り活動をしていただいています。生徒が、地域に見守られていることを実感し、自ら進んで挨拶ができることと、桜地区が笑顔であふれ、生徒たちが参画する活動で将来も住みたくなる地区にしていけることを期待しています。





③フラワーオアシス (年2回)

生徒会役員と各クラスの室長と書記、そして有志の20名程度が集まり、地域の方に植 裁のコツを教えていただきながら矢合川の川沿いに花の苗を植栽しました。





④地域倉庫のとびらにペイントを行う ~つなぐ~ プロジェクト

地域の方の想いを受けて、昨年度に引き続き生徒会を中心とした有志生徒で活動を行いました。子どもたちのアイデアをもとにした下絵作りから始まり、約半年かけて完成させることができました。取り組み期間中は、地域の方も活動を支援していただき素敵なペイントができあがりました。







⑤校内除草作業

体育祭を控えた9月に実施しました。事前に地域ボランティア「やっとこ屋」の方々に、 樹木の剪定や草刈りをしていただきました。その枝や草などを生徒、保護者、地域の方が 協力しながら集めて、体育祭にむけた環境整備を行いました。







⑥新春生徒会企画「防災Cooking」

生徒会役員を中心とした希望者を対象に、桜地区女性防災士「桜ずきんちゃん」6名と、 桜地区防災協議会川野会長、佐藤さんにお越しいただき、災害時に役立つパッククッキン グの作り方を教えていただきました。どの料理も簡単につくることができ、楽しく体験で きました。







⑦学習発表会

1年間の活動の様子や総合的な学習の時間の学習内容の発表を、4年ぶりに CS 委員を中心とした地域の方、全校生徒が一堂に会して実施しました。1年生は人権学習、2,3年生は防災学習に加えて、2年生は人権学習と社会見学、3年生は将来設計として夢地図、そしてさくら人権大会での人権作文の発表者が発表を行いました。各生徒の発表に対して CS 委員の方から質問をしていただき、交流する機会を設けました。また、生徒会から地域ボランティア「やっとこ屋」の代表者に感謝状を贈呈しました。







(2) コミュニティスクール (運営協議会) の取組による効果

コミュニティスクールの会議では、委員の方に授業・行事など生徒の活動の様子を参観 していただいたり交流していただく機会を多く設定しました。

2年前から発足した地域ボランティア「やっとこ 屋」の活動では、PTA環境部と連携して学校環境 整備活動を行う機会を持ちました。PTA環境部が 主催する「ひまわりプロジェクト」「花いっぱい運 動」では、「やっとこ屋」のメンバーから、土づくり、 畝づくり、種まき、育て方などたくさんのアドバイ スをいただきました。それぞれの活動には多くの生 徒や保護者も積極的に参加し、有意義な活動にする ことができました。

また、生徒の学習活動の成果を学年ごとに発表する「学習発表会」では、委員の方にも参観していただきました。生徒の発表に対して委員の方から質問する時間をとり、コミュニケーションを図る時間を設けました。生徒にとっては地域の方の思いや考えに触れる良い機会となりました。





2つの活動以外にも、地域の方と生徒が触れ合う機会がありました。地域、生徒、保護者が触れ合う機会を多く設定したことで地域の方からは、「あいさつができる生徒が増えた」とたくさんの評価をいただきました。地域、生徒、保護者のつながりを構築できたことは今年度の大きな成果にあげることができます。

3 今後に向けて

本校では、このコミュニティスクールを生徒の豊かな成長を促進させるための重要な方策としています。そのために、先進校の取組を参考にしつつ、桜地区に合い、根差した、桜中学校独自のスタイルを確立していくよう努力しています。

コミュニティスクールを中核として、生徒会や有志での地域行事の参加を継続させるとともに、地域人材の活用を一層進めることで生徒の地域理解と地域貢献を図り、地域社会への参画意識を高めたいと考えます。また、次年度も学校行事等におけるPTAの支援を受けながら、学校・家庭・地域が連携協働した学校づくりを進めたいと考えています。

令和6年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立桜中学校

委員長 川野 義昭

校 長 澤井 広美

月	協議会の開催	活動内容
4		
5	5月16日(木)9:30~ 第1回CS運営協議会 桜中学校	委員長の選出 授業参観 学校の様子と本年度の活動の重点について 年間計画について 懇談(意見交換)
6		
7	7月1日(月)9:30~ 第2回CS運営協議会 (桜中校区小学校との合同開催) 桜中学校	各校の報告 授業参観 懇談(意見交換)
8		
9	9月3日(火)9:30~ 第3回CS運営協議会 桜中学校 9月26日(木)8:50~ 第4回CS運営協議会	授業参観 懇談(意見交換) 体育祭の参観
	桜中学校	
10		
11	11月1日(金)8:50~ 第5回CS運営協議会 桜中学校	合唱コンクールの参観
12		
1		
2	2月10日(月)13:25~ 第6回CS運営協議会 桜中学校	学習発表会の参観 学校教育診断結果について
3		